

13. 褥瘡発生率

項目の解説

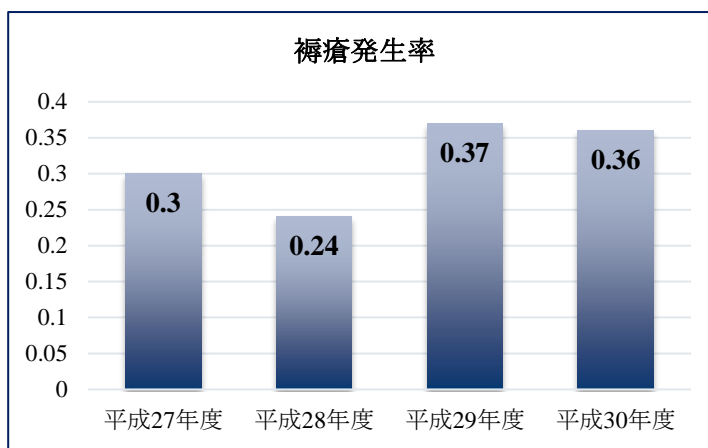
褥瘡（床ずれ）は患者の生活に大きな悪影響を与え、入院の長期化にもつながりますが、適切な診療やケアにより予防することができます。褥瘡の治療はしばしば困難であり、発症予防がより重要となります。知識の蓄積、予防の計画、予防の実施にかかる総合力を評価する指標です。

算式

分子：褥瘡発生場所（1人の患者で複数箇所発生した場合は、発生数すべてをカウント）
分母：年間入院患者数

当院の実績

平成30年度	0.36%
平成29年度	0.37%
平成28年度	0.24%
平成27年度	0.30%



定義

当該年度1年間での褥瘡発生率（入院してから新しく褥瘡を作った患者比率（%））です。